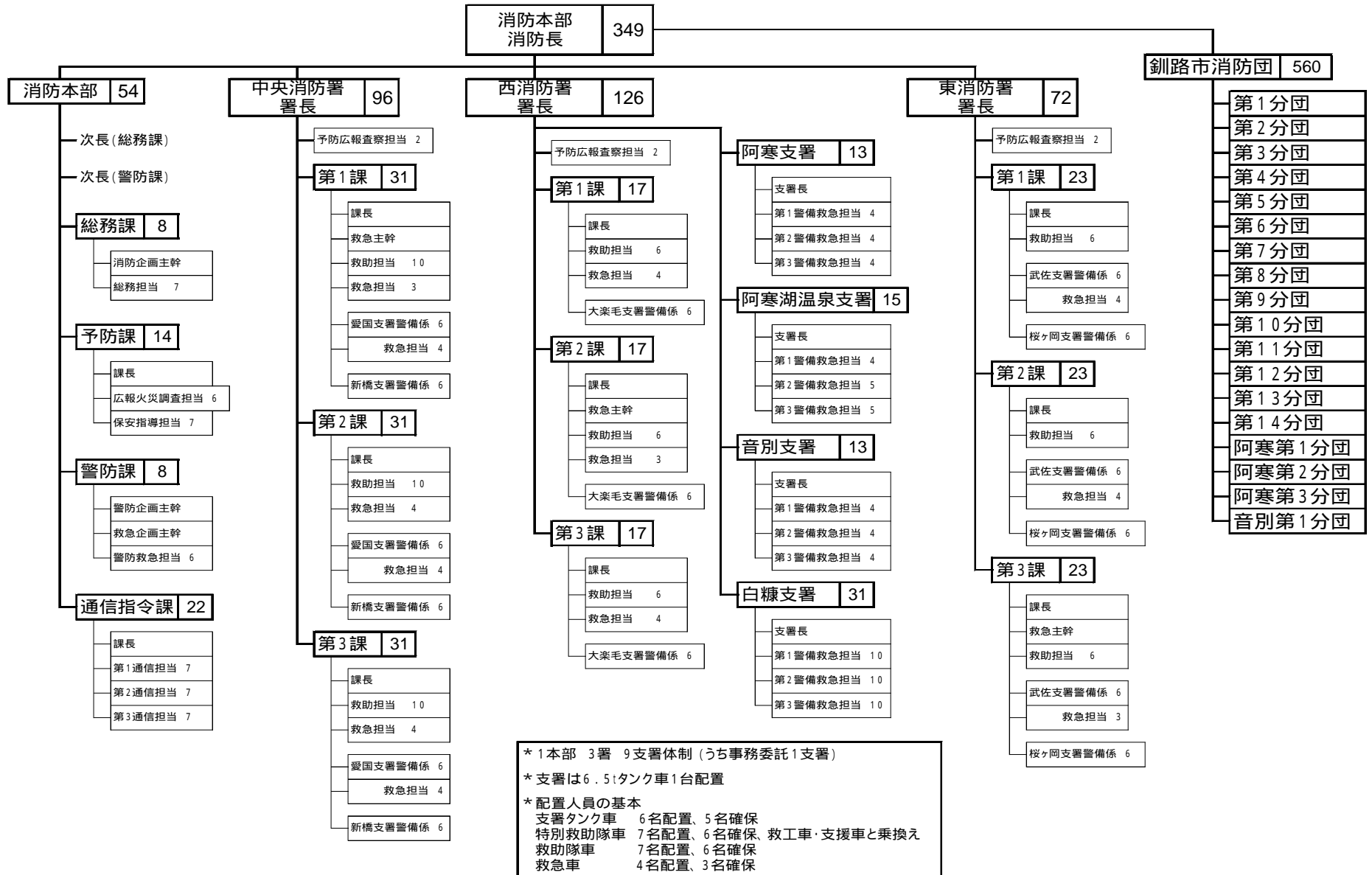


総務編

1 消防本部・署・支署の所在地

	所在地	電話番号	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	構造	建築 年月日
消防本部	釧路市南浜町4番8号	22-2156	1,670.63	5,766.34	鉄筋コンクリート造 4階建	平成 9.6.4
消防団本部	" "	23-0424	"	"	"	"
中央消防署	" "	23-0430	"	"	"	"
新橋支署	" 新橋大通3丁目1番6号	22-0353	213.03	303.03	コンクリートブロック造 一部2階建	昭和 46.7.15
愛国支署	" 愛国東4丁目36番12号	37-2422	328.05	328.05	鉄筋コンクリート造 平屋建	昭和 55.12.20
釧路市消防団 第5分団	" 寿1丁目1番8号	22-5089	141.75	232.47	木造モルタル造 2階建	昭和 46.1.
釧路市消防団 第6分団	" 新富町9番20号	22-3775	278.64	411.48	木造モルタル造 2階建	昭和 51.11.
釧路市消防団 第7分団	" 川上町6丁目2番地	24-2381	141.76	242.24	木造モルタル造 2階建	昭和 23.1.
釧路市消防団 第8分団	" 新栄町10番16号	22-4255	238.14	342	木造モルタル造 2階建	昭和 46.7.
西消防署	" 鳥取南4丁目4番22号	51-1658	538.8	648.5	コンクリートブロック造 2階建	昭和 46.12.1
大楽毛支署	" 大楽毛2丁目4番16号	57-4808	329.67	329.67	木造モルタル造 平屋建	昭和 50.12.1
釧路市消防団 第9分団	" 鳥取大通1丁目5番4号	51-5376	181.5	363	木造モルタル造 2階建	昭和 40.7.
釧路市消防団 第12分団	" 大楽毛4丁目6番2号	57-8150	151.2	270.81	木造モルタル造 2階建	昭和 42.10.
釧路市消防団 第13分団	" 山花14線141番地	56-2508				
阿寒支署	" 阿寒町北新町1丁目5番1号	66-3350	436.7361	619.5247	鉄骨造 一部2階建	昭和 49.12.15
阿寒消防団 第1分団	" 阿寒町仲町2丁目6番23号		117	117	鉄骨造 平屋建	昭和 58.12.12
阿寒消防団 第3分団	" 阿寒町徹別市街本通2丁目		117	117	鉄骨造 平屋建	昭和 60.11.28
阿寒湖温泉 支署	" 阿寒町阿寒湖温泉3丁目8番1号	67-2702	884.027	1,317.65	鉄筋一部コンクリート 2階建	平成 3.2.5
阿寒消防団 第2分団	" "				阿寒湖温泉支署に記載	
音別支署	" 音別町中園1丁目78番地	(01547) 6-2519	611.08	1132.55	鉄筋コンクリート造 2階建	平成 19.7.1
音別消防団	" 音別町中園1丁目78番地				音別支署に記載	
白糠支署	白糠町東1条南3丁目2番地20	(01547) 2-2053	479.42	949.43	鉄骨造 2階建	昭和 45.12.
東消防署	釧路市千歳町3番13号	41-5646	701.79	829.29	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和 52.12.21
桜ヶ岡支署	" 桜ヶ岡4丁目3番30号	91-6455	298.34	398.96	鉄筋コンクリート造 一部2階建	昭和 57.12.13
武佐支署	" 武佐3丁目1番25号	46-3453	365.31	430.11	木造モルタル造 一部2階建	昭和 49.11.15
釧路市消防団 第1分団	" 南大通6丁目1番8号	41-4741	217.08	158.76	木造モルタル造 平屋建	昭和 48.12.
釧路市消防団 第2分団	" 浦見7丁目3番2号	41-2382	230.85	149.85	木造モルタル造 平屋建	昭和 47.12.
釧路市消防団 第3分団	" 千歳町3番13号	41-5646			東消防署に記載	
釧路市消防団 第4分団	" 緑ヶ岡1丁目21番1号	41-3297	499.42	283.99	鉄筋コンクリート造 2階建	平成 11.12.
釧路市消防団 第10分団	" 武佐3丁目1番25号	46-3454			武佐支署に記載	
釧路市消防団 第11分団	" 桜ヶ岡4丁目3番30号	91-4131			桜ヶ岡支署に記載	
釧路市消防団 第14分団	" 桂恋172番地	91-6807			旧桂恋小学校の一部を 使用	

2 消防の機構



* 1本部 3署 9支署体制(うち事務委託1支署)
 * 支署は6.5tタンク車1台配置
 * 配置人員の基本
 支署タンク車 6名配置、5名確保
 特別救助隊車 7名配置、6名確保、救工車・支援車と乗換え
 救助隊車 7名配置、6名確保
 救急車 4名配置、3名確保

3 消防職員の人員・平均年齢

階級等 区分	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	事 務 吏 員
現 在 員	349	1	4	21	55	119	73	1	74	1
平均年齢	42.4	55.0	58.5	57.4	54.8	50.8	33.2	31.0	25.0	57.0

4 職員定数の状況

平成19年度定数	増 減 数			平成20年度定数
	減 員	増 員	差 引	
352人	3	-	3	349人

は減少を示す。

5 消防本部・署・支署の人員配置

階級等 区分		合計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員
		合計									
合計		349	1	4	21	55	119	73	1	74	1
消防本部	小計	55	1	1	5	10	19	13		5	1
	消防長	1	1								
	総務課	9			1	2	1	4			1
	予防課	14			1	2	7	4			
	警防課	9		1	2	3	2	1			
	通信指令課	22			1	3	9	4		5	
中央消防署	小計	96		1	4	14	29	20		28	
	中央消防署	48		1	4	5	10	13		15	
	新橋支署	18				3	8	2		5	
	愛国支署	30				6	11	5		8	
西消防署	小計	126		1	8	20	45	27	1	24	
	西消防署	36		1	4	5	12	6		8	
	大楽毛支署	18				3	8	1		6	
	阿寒支署	13			1	3	3	4		2	
	阿寒湖温泉支署	15			1	2	4	4	1	3	
	音別支署	13			1	3	4	4		1	
	白糠支署	31			1	4	14	8		4	
東消防署	小計	72		1	4	11	26	13		17	
	東消防署	24		1	3	3	8	7		2	
	桜ヶ岡支署	18				3	9			6	
	武佐支署	30			1	5	9	6		9	

6 消防職員採用・退職・昇任

階級等 区分	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務 吏員	計
採用								4		4
退職	1		1	1	5					8
昇任			1	1	3	12				17
派遣等(入)	1					1				2
派遣等(出)					1					1

派遣等には消防本部と市長部局との出入や、北海道への派遣等を含む

7 消防財政

釧路市の消防は社会環境の変化、都市構造の変貌に伴い、年々複雑多様化する災害に対処するため、消防力の充実強化を図っているところである。

平成20年は、北海道洞爺湖サミット消防特別警戒への職員派遣や、タンク車及び救急車の更新配置をするなど設備の充実を図っている。

また、消防職団員の教育機関への入校や講師派遣、他部局間との人事交流を実施、人材育成を積極的に推進し、各種災害に的確に対応できるよう万全を期しているところであり、これに要する経費は次のとおりである。

(1) 過去3カ年度消防費当初予算額

区分 年度	市一般会計 予 算 A (千円)	消防予 算 B (千円)	B/A × 100 (%)	市民一人当たり の消防費 (円)	市民一世帯当 たりの消防費 (円)
H18	115,000,000	4,333,132	3.8	22,461	46,744
H19	96,500,000	3,230,524	3.3	16,924	34,799
H20	95,100,000	2,885,164	3.0	14,509	29,565

(2) 年度別消防予算

区分 年度	予 算 額 (千円)				
	当初予算額	内 訳			
		常備消防費	非常備消防費	施設費	人件費
H18	4,333,132	299,410	113,264	1,216,268	2,704,190
H19	3,230,524	237,830	110,246	254,051	2,628,397
H20	2,885,164	233,798	111,458	119,908	2,420,000

